広報
# さめがわ

第120号
昭和38年
11月10日発行

編集兼発行
鮫川村役場
鮫川村公民館
塙町　佐藤印刷所



○　文化祭の一環として行われる村民体育祭は今年で二回目十一月三日の朝は、雨に洗われた満山の紅葉が美しく、空気はやや冷たかつたが、まずは好スポーツ日和。

二回目とあつて、参会者の出足もよく、たのしく、にぎやかに行事は進行した。

○　入場式では西野小学校鼓笛隊の見事な演奏行進が、人々を驚嘆させた。

この日は村議会の議員さんも、教育、農業、選管などの委員さん、各種団体長さんもみんな村民の中にとけ込んで童心にかえつた演技をたのしんだ。

## 10月の人口と世帯

| | | |
|---|---|---|
| 人口 | 7.854 | （－9） |
| 男 | 3.894 | （－7） |
| 女 | 3.960 | （－2） |
| 世帯数 | 1.252 | （－1） |

十一月二十一日　衆議院議員総選挙投票日

新らしい農業

# 科学的な林業経営

本村の約九割を占めている山林は殆んど放置されたままであつたが、近年植林が盛んになり緑を増していますが山の利用度はまだ低いものといえましょう。

## 林業の研究会

本村の馬場地区は植林の多い部落ですが、合理的な林業経営をめざし去る三十六年に林業研究会（会員十六名）を組織し活動をつづけています。この部落の耕地は田畑あわせて平均一町二反で、構造改善による自立農家の標準経営面積には、ほどとおいのですが、山は一戸平均十町歩ぐらいあるので、山の高度利用で七ケタ農業を実現しようとしています。

## 九割を緑に

この地区では既に百町歩に植林されていますが、さらに五十町歩を増し全山の九割を緑に変える計画で、手はじめに樹苗の生産を研究会の事業として行つています。明年は森林組合の委託と自家生産の樹苗十万本の生産が予定され、さらに毎年十万本ていどの生産を目標にしています。

これは植林の費用を安くあげるためと成木になるまでのツナギ資金の収益をみこんでいます。

## 二十年で伐採

研究会では会員一人月五十円の会費を積立て事業資金にあてるほか、自己資金で各地の先進地視察を行なつている本年は千葉県下の東大農学部演習林を見学し科学的な林業経営を学んできたが、

…これからの林業は植えるだけでなく栽培する考えでゆかなければならない。肥料も合理的に使用し二十年で伐採できるようにすべきだろう。……

との係員の話しに感銘をうけたとのことでした。

## 山の高度利用

同会の世話をしている役員の円井彦兵衛、鈴木輝男、生田目長治さんは、

…私たちが先進地を視察してきたところによると本村は他村とくらべても植林に適している土地が多い。植林したなかにも牧草を播けるのだから、もつと山を利用し科学的な研究をすべきではないだろうか、自分たちの研究が村の林業発展にいささかでも貢献できれば幸いだ。……

と話していました。

（文責、鈴木）



——○——

本号の新しい農業はグループで林業経営の研究活動をつづけている馬場地区を訪れ取材した記事を掲載しました。

他にもこのような活動を行つている地区があると思いますので編集部に連絡下さい。

写真はみごとに成育した杉苗を前に役員の皆さん。

## 新しい村づくりはすすむ



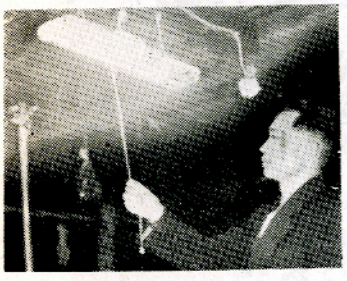
構造改善用地の共同調査は全国で初めてとあつて前橋営林局長が現地を視察。



国道や主要地方道とちがいわが村のようなローカル県道の舗装は容易でない。



沿道住家の方々の御理解で出来た青年研修所前の舗装道路。



長い間ランプ生活の不便をしのんだ大石草の奥地部落にも電灯がともつた。

## 土地改良に補助

今度改正された団体営土地改良事業実施要領により明三九年度実施希望（予定）の申込み期日も明年一月になりましたので次の要領を参考にして期日に遅れないよう申込んで下さい。

◎事業実施方針

今後の農業経営については、機械化農法の導入、協業組織または協業経営の実現等経営構造の改善に資するよう未端における圃場条件の整備を図ると共に、農地の集団化との連けいを強化するよう配慮することとなつております。

国庫補助の対象として新規に採択する事業は、土地改良区で事務上の手続をとること。

◎一般採択基準

一、反当り事業費が三千円以上であること。

二、三〇アール未満の小区画整理事業。

三、受益面積の一団地がおゝむね二〇ヘクタール以上とする。（暗渠排水。客土。区整。）

四、農道は受益面積二〇ヘクタール以上で延長一、〇〇〇米巾員二米以上とする。

## おめでた

十月

五日　内ヶ竜蛭田　三男
七日　中山山形　章彦
一〇日　発地岡高野　恵子
一三日　萩ノ沢増谷　利明
一八日　前塩倉矢吹　明男

## おくやみ

十月

二日　新宿56穂積世志美
二日　伏木田60小松ツル
四日　新宿16鈴木敏子
七日　遠ヶ竜81中川西末之助
二三日　大戸中30小松敏子
二八日　馬場56鈴木イチ
二九日　道少田84須藤熊三郎
二九日　中沢53岸波延雄

## 39年度　造林計画のとり扱い

来年度に造林をされる方は例年どおり前年度に計画書を提出しなければなりません。

組合では十一月下旬に取扱を致しますから造林される方は、もれなく提出されるようお知らせします。

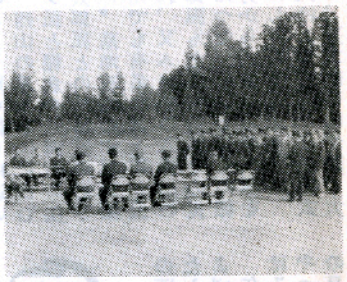
次の表は三十五年度より四ケ年間の森林被害状況を組合でまとめたものです。

（森林組合）

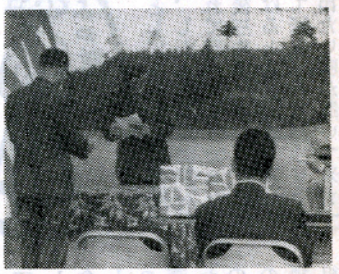
| 契約年度 | 件数 | 罹災本数 | 被害区域面積 | 被害実積面積 |
|---|---|---|---|---|
| 38年度分 | 222 | 189. 312 | 111. 08 | 58. 79 |
| 37年度分 | 103 | 59. 878 | 46. 14 | 22. 40 |
| 36年度分 | 41 | 26. 720 | 18. 08 | 9. 50 |
| 35年度分 | 5 | 6. 360 | 5, 12 | 2. 44 |
| 計 | 371 件 | 282. 270本 | 180. 42*ha* | 93. 13*ha* |

十一月二十一日 衆議院議員総選挙投票日

## 県下に誇る村民運動場



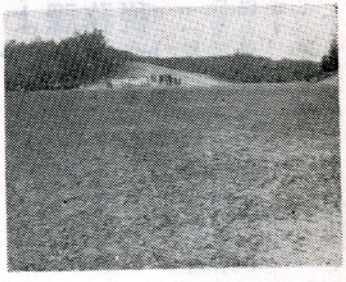
自衛隊の施設部隊に委託した村民運動場の拡張工事は一ケ月あまりで完工。



引渡式は秋晴れの十月二十四日東北方面総監代理を迎え現地で挙行された。



工事を担当された一〇五施設大隊第一中隊に感謝状と記念品が贈られた。



運動場の保全工事と建物工事は引続きこれから施行される。

## 福祉と産業

村長 石田卯子八

### 村政の歩み (4)

戦後最も魅力をもたれた言葉は「平和」であり、「文化」でありました。

惨めな戦争のあとに平和が希求されるのは当然として、殺りくを「文化」に肩代りしようとしたところに、民族の悲願があり、日本人の知性があつたというべきでしよう。

今度の総選挙では「福祉国家」ということが盛んにいわれ、魅力の中心が「福祉」に移つた感があります。

自治行政の目ざすところも「福祉町村」の建設にあることは申すまでもありません。

明るい村、住みよい村ということも、お互に人間として尊重され、安心してたのしくくらせる町村という意に外ならず、具体的には明るい学校立派な道路、安心できる医療施設、信頼される共済制度というようなものでありましよう。

しかし、このような福祉町村を実現する手段、裏づけを考えると、国や県市町村の財源の乏しさという切実な問題につき当ります。

文化の基盤となり、伴侶となるものは教育であるといえるでしようが、憲法二六条に定める義務教育無償の原則はどの程度に実施されているでしようか。

今年わが村では、鮫川中学校の屋内運動場を建築しますが、用地費事務費を含む総事業費一三、四二二千円に対して国庫負担の率は一七・三%にすぎません。

起債をうけ、一般財源五、七九九千円を入れても、なお不足分は寄付に仰がざるを得ない現状であります。

福祉国家が一枚看板であるわが国における福祉厚生施策の財政的裏付けは、教育施設費以下でありますから、およそ推察ができるわけであります。

国や県市町村の財政が乏しいのは、いうまでもなく国民の所得水準が低いということでありますから、文化国家も福祉国家も、考えてみれば「産業国家」が基盤でなければならないことに気付くのであります。

近年の市町村決算額からみた財政分類によると、昭和二六—二九年まで最大の比率を示した災害失業対策費二九・六%が、その後三年平均で一八・四%に下り、産業基盤整備費が、一八・四%から二七%に躍進しているのが目立ちます。

これも「文化」といい「福祉」ということが、産業の振興による住民所得の向上に比例すべきものであることを、感じさせる有力な傾向であると思うのであります。

× × ×

### (ん)(き)(ん)(ね)

10月は国民年金の第2期分の納期でありましたが、未だ第1、2期(4月から9月まで)分の未納になつている方がありますので、是非御都合の上完納下さるよう御願いします。

又本月は特に前納奨励運動を実施しておりますので御都合の上前納されるよう御協力願います。前納は一ケ年分でなくとも、(例えば十月十一月分)取扱い致します。

〜 〜 〜

本月は国民年金普及月間になつております。

国民年金制度は現在まで何回となく改正され、その都度積んでおる皆さんが有利になるように改善されております。

(住民課)

義理や人情にとらわれず、
お金や物の誘惑にもまどわされないで、
自分の自由な意志で選びましよう。




## 勿来線に待避所



県道浅川勿来線の東野地内は幅員がせまく、バスの運行にも支障があるので、今年は公共事業で幅員拡張—待避所設置工事が数ケ所行われた。

沿線の土地所有者は何れも無償で潰地を提供して協力の熱意を示しているので、今後も継続して工事が行われるものと見られている。

写真は佐川作一さん前のカーブの改良。

## 告知版

### 教育委員に青戸さん

金沢委員の辞任により富田の青戸彦右エ門さんが選ばれました。委員長（鈴木源義）同職務代理（山形考之）はそれぞれ再任され、任期満了による公民館長には山形さんが再び任命されました。

### 鉄筋の屋体

鮫中の屋内運動場は一千三百万円の工費で福島市管野建設が請負い工事が進められているが、一七二坪のカマボコ形丸屋根式のデラックスな郡内第一の鉄筋づくり体育館が来春三月に竣工する予定です。

### 学校給食の準備すすむ

本年度に実施計画の西野、西山の両校は百数十万円の経費をもつて、給食室の改造、給水工事をはじめ器具類の設備もすすみ、来春一月頃には給食ができる見込みです。

なお青生野中の調理室は工費百余万円で二十坪の増築工事を、棚倉町渡辺産業が請負い着工していたが今月中に竣工の予定です。

### 婦人学級研究修会

婦人学習の場として学級活動が各地でつづけられてきましたが、近年マンネリ化し形式的になつた面もみられるので、東白川郡内の開設者側（教委、公民館）と受ける側（婦人会役員、学級生代表）約百名が十二月八日に東白川農商高鮫川分校に集り、婦人をとりまく学習活動について研究会を開きます。

### 小松、岡部さん退職

小松幸一さんは二十四年に公民館書記として改築後の公民館の管理にあたられ、以後役場の戸籍主任として耳は弱いが親切なおじさんと親しまれ十四年間つとめられました

岡部伝さんは二十二年に農地委員会書記として農地解放の困難な事務を担当されてより、農業委員会の農地主事として退職されるまで十六年のながきにわたり本村農業の振興につくされました。

## 郷土の伝説

### 狐の嫁入り

中井恒雄

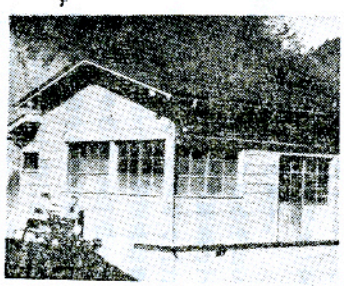
昔のこと、夏も終りに近い或日、西山の墓地石山に住むオヨシ狐と棚倉の八溝山に住む弥太郎狐との結婚式がありました。墓地石山のオヨシ狐は奥州でも有名な美人狐と伝えられ、又ムコ狐の八溝山の弥太郎狐もとても男ぶりの良い狐だつた。それで遠くの棚倉の方から、鮫川の美人狐をものにしたのでしよう。

仲人は大塩狐石に住む長太郎狐で、追木部落は勿論、大平、宝木、折戸の部落をはじめ村中で指折の人物のおじいさんやおばあさんもよばれて行つたのです。人間様が狐の嫁入によばれて行くのは、この頃ではめずらしいものではありませんでした。むしろその頃としてはそれが本当だつたし、しかもさかんに喜んでよばれて行つたものでした。




午後三時頃には、ムコ狐はるばると八溝山から迎えにやつて来ました。高妙ゴヤーの目出たい唄が聞いて来ますそしてオヨシ狐は八溝山にお嫁入りしたのはもう夕方近い頃でした。およばれの人たちも良いきげんで酒などをよばれて唄などをやつています。いつまでも良いふんいきのオヨシ狐の実家では夜までにぎやかでした。やがて深夜となり昼間にあんなによい天気も雨が降つて来ました。およばれの人達は、お包をもらつて傘をかりて家に帰つて行きました。翌朝になつておよばれのお包の中味は木の実や草の葉でした。また昨夜雨が降つたのでかりて来た傘も風車木の大葉でした。この墓地石山のオヨシ嫁と八溝山の弥太郎狐の縁組は美人美男の狐の縁組として有名になりました。

### 分校の先生方のためにPATが住宅を建築



鮫川小学校東野分校のPTAでは、不便な土地で熱心に子供を教育されている先生方のために、教員住宅を建てる計画を立て、旧校舎の材料などを村から払下げ、村と協力して、分校敷地に接続して二戸分の住宅を完成した。工費は四五万円余である。

## 税務課よりおねがい

十一月十二月は納税完納を強調していただく月でありますこの月に毎年村は県と協調して「地方税自主納税推進運動」を実施しております本年も次により此の運動を実施しておりますので御協力下さい。

一、運動の目的

一般納税者に納期完納の趣旨徹底を図り、自主納税の基礎を確立することを目的とします。

二、運動期間

十一月一日より十二月二十日まで。

本運動期間中に是非御協力いただきたいことは、納期を過ぎた各税の未納分を御都合のうえ完納していただくことであります。

◆原動機付自転車及び乗運耕耘機のナンバー切替をやつていない方は早く切替えて下さい。

◆山林を売つた方で、木材引取税を申告納入してない方は直に申告納入して下さい。未申告にしておくと法によつて罰せられることがありますから御注意下さい。

（税務課）

## 国保の窓

### 冬期間に多いシモヤケの予防と手当

寒い季節になると毎年「モシヤケ」で悩む人が多いのでその手当と予防について簡単にお知らせします。

シモヤケは病名を凍ソウ（瘡）といい、子供と女性に多く、手、足、耳にかかりやすいものです。

◆原因

寒ければだれでもなるというのでなく、シモヤケにかかりやすい体質がありますが、貧血、栄養不良、皮膚の脂肪分の欠乏等で起りやすくなります。そして、こういう人たちが寒さにあたるような機会をとえば、せんたく、炊事等の水仕事をするとシモヤケになることはよく御存じのことと思います。シモヤケはなぜ起るかというと、健康な人なら寒さにあうと皮膚の血管は収縮して青白くなるのが、シモヤケになりやすい人は血管がま痺して逆に拡張、ウツ血し赤紫色になり、腫れると共に血液の循環がわるいため、皮膚組織の栄養障害を起してくずれて潰瘍になります。

◆予防と手当

まず血液の循環をよくするためにマッサージをすることです。指の先から手の方に向つて暇をみては、軟膏をつけてこすることが案外効果があります。そして手袋、クツ下、タビ等はなるべく厚いものを用い寒さを防ぎ、しかもときどき交換して絶えずかわいたきれいなものを用いるように心掛けます。

（住民課国保係）

## あとがき

私たちが国の政治に参加する機会が暫らくぶりにやつてきました。何千万からのうちの一票など問題になるまいと考えられますが、一票一票のつみかさねが国の政治を動かすのです

二十一日には棄権しないで自分の信ずる候補に一票を投じましよう。たとえ候補者が落選して無駄だつたと思つても、自分の意志は立派に表明されるのです。